

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

創業者精神を持って、空気、水、そして地球にかかわる事業の創造と発展に、英知を結集する

売上収益
1兆円

時価総額
1兆円規模

営業利益率
7.1%

配当性向
35%

2 中長期の経営戦略

1. 成長領域の投資集中

インド・北米の産業ガス事業、半導体関連分野、カーボンニュートラル分野への重点配分。低成長・低収益事業の効率化と並行実施

2. バランスシート最適化

適正在庫管理やキャッシュコンバージョンサイクルの改善。政策保有株式・不動産・遊休資産売却推進

3. カーボンニュートラル展開

自社GHG排出削減と社会への削減貢献の両面実施。水素・CO2回収などの商材や技術組み合わせで市場先駆者を目指す

4. 研究開発体制刷新

2025年4月に3部門新設。海水技術研究所、再生医療研究所（歯髄再生治療）、ガス技術研究所で新事業創出

3 対処すべき課題

① 成長領域の磨き上げ

- ・インド・北米での産業ガス事業拡大
- ・半導体関連分野での大型プラント対応
- ・カーボンニュートラル・バイオメタン・液化水素プラント推進

② 社会課題解決への貢献

- ・カーボンニュートラル領域で脱炭素市場開拓
- ・アグリ領域で食料安全保障・食料自給率問題に対応
- ・北海道調達力強化とガス鮮度保持技術の磨き上げ

③ 事業効率化と人材確保

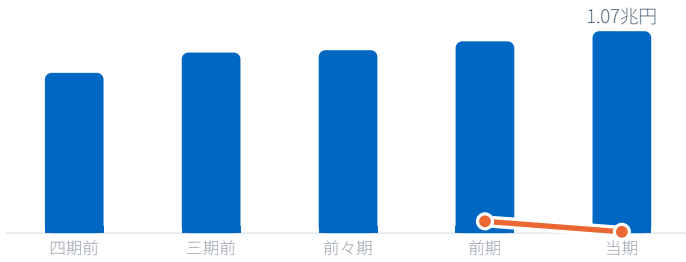
- ・低成長・低収益事業の見直し・合理化
- ・従業員エンゲージメント向上と賃上げ推進
- ・AI・DX領域中心のリスクリリング促進

面接で使えるポイント

- ・2030年に時価総額1兆円規模（現状2倍水準）を目指す中期経営計画『terrAWell30 2nd stage』で…
- ・インド・北米産業ガス事業やカーボンニュートラル領域での水素・CO2回収技術で、脱炭素市場の先駆者を目指している
- ・2025年4月に海水技術研究所・再生医療研究所・ガス技術研究所の3部門を新設し、新規事業創出と研究開発体制刷新を推進中

証券コード 4088

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.07兆円営業利益率
▲3.5%財務健康度
47点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 61.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
816万円

化学内 42位/204社

平均年齢
42.5歳

化学内 88位/204社

平均勤続
9.9年

化学内 179位/204社

女性管理職
5.9%

化学内 93位/173社

男性育休
83.3%

化学内 79位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: エア・ウォーター[4088]: 臨時報告書 決議結果報告 (有

